

# 二小学校だより

～自他を大切にし、  
自律的にものごとを考え、  
行動できる子ども～



平成30年5月1日(火)

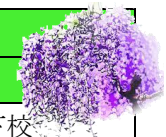
島本町立第二小学校

島本町東大寺四丁目167番地

校長 辻本 堅二

TEL 961-1195 FAX 961-1196

5月・6月行事予定 放課後学習の学年は②③の記号で表しています



## 「あいさつ」を考える！

～つながりと安心を実感できる習慣を大切に～

新学期がスタートして1か月になります。朝「あいさつ」を交わしながら、門で子どもたちを出迎えていると、一日のはじまりと活力を感じます。

さて、先日安全ボランティアさんとの交流会がありました。その中で「あいさつ」が話題になりました。自分からあいさつをする子どもが減ったという声もありましたが、あるボランティアさんは、大きな声であいさつをする子、小さな声でする子、声は出さないけれど会釈をする子、子どもによって表現の仕方は違うけれど二小の子どもたちはあいさつができています。という意見もいただきました。それでは、なぜあいさつは大事なのか。社会の常識だからと言ってしまえば、身もふたもない感じですが、社会の中では最低限のルールであり、万国共通のルールであるとも言えます。しかし、あいさつには表面的な大切さだけではなく、内面的に大切な要素もあります。あいさつを交わすことで相手に対する関心が高まったり、より深い話題をするきっかけになったり、仲たがいでいる関係の修復のきっかけになったりなど、「つながり」を生み出す言葉でもあります。また、周りの人たち(特に地域の方々)にあいさつ、コミュニケーションを図ることで自分は見守られているという「安心感」を得ることができます。二小の子どもたちの中で、様々な面で効力を発揮する「あいさつ」が習慣になるよう支援していきますので、ご家庭でもよろしくお願いいたします。

### 「あゆみの見方」について

～学習の道しるべとしての活用～

昨年度までは、学期末に「あゆみ(通知表)」と「あゆみの見方」をお渡ししていましたが、本年度より「あゆみの見方」を学期はじめに配布いたします。「あゆみの見方」は、各教科・領域がどのようなねらいで授業を展開し、何がわかればよいのか、また、どのような方法や材料で評価しているのかを示しています。

本年度からは、授業がはじまる頃(1学期は、5月上旬～中旬)に保護者のみなさまと子どもにお知らせすることで、これからの授業の目標やポイントがあらかじめ分かるようになり、家庭での復習や予習の「道しるべ」になると考えています。ご理解の上、学期はじめに配布する「あゆみの見方」をご活用ください。

(校長 辻本堅二)

5月			6月		
1	火	家庭訪問予備日①	1	金	視力再検・避難訓練・集団下校
2	水		2	土	グランドゴルフ
3	木	憲法記念の日	3	日	
4	金	みどりの日	4	月	給食費引落・委員会活動・校内支援・②③・SC
5	土	こどもの日	5	火	
6	日		6	水	歯科①
7	月	委員会活動・家庭訪問予備日②・給食費引落・PTA運営委員会	7	木	
8	火	内科3年・PTA学年行事打ち合わせ	8	金	エプロン点検
9	水	林間学校5年①・内科4年	9	土	グランドゴルフ予備日
10	木	林間学校5年②・内科6年	10	日	
11	金	尿二次・非行防止教室5年・SSW	11	月	読書週間・浄水場見学4年
12	土	いたっボール・第1回学校協議会	12	火	
13	日		13	水	歯科②
14	月	心臓検査1年と数名・②③・PTA予算総会	14	木	
15	火	視力6年	15	金	二小フェスティバル
16	水		16	土	
17	木	全校集会・眼科検診	17	日	
18	金	遠足(3,4,6年)・尿二次・耳鼻科1年2年・スポーツテスト5年	18	月	たんぼぼ三者交流会①
19	土	SSW相談日	19	火	3限4限防犯教室
20	日		20	水	歯科③
21	月	遠足(1,2年)・耳鼻科3～6年・SC	21	木	全校参観
22	火	内科1年・スポーツテスト予備	22	金	
23	水	クラブ	23	土	
24	木	脊柱側弯1次	24	日	
25	金	校区探検3年・視力5年	25	月	②③
26	土		26	火	
27	日		27	水	歯科④・クラブ・脊柱側弯2次
28	月	遠足予備(1,2年)・視力4年	28	木	全校集会
29	火	視力3年・清掃工場見学4年	29	金	個人懇談会①
30	水	視力2年・プール清掃	30	土	
31	木	視力1年・清掃工場見学予備4年・プール清掃予備			



## プール改修工事完了



床面の補強、濾過装置の交換、プールサイドの張替えを済ませました。プール開きは来月です。



工事の完了に伴いまして、登校時のみプール側の門を開放します。北側トンネルをくぐる登校班は、5月1日よりこちらから入ってください。

## 通級指導教室の開設について

西館1階に通級指導教室が開設されました。お子様が、ひととコミュニケーションを図ることを避ける、身辺自立はできているけれど学習面では課題がある、あるいは落ち着いて行動するのが苦手だ、などで困り感を抱いておられる方は、相談に応じます。

通級教室とは、発達に課題のある子どもが、周りの人間と良好な関係を築くべく、上手な聞き方・話し方や遊び方の基本をトレーニングする教室です。通常学級に在籍しつつ、週に1時間程度通級教室へ通うかたちをとります。



また「ことばの教室」も兼ねていますので、ことばの発達に配慮が必要なお子様も通えます。

## SC・SSWの相談日について

SC（スクールカウンセラー） 西澤麻里 先生 主に子どもの心理に係る相談

原則毎月1回月曜日 相談時間 10:30～17:30頃

SSW（スクールソーシャルワーカー） 山田隼大先生 主に家庭や生活指導に係る相談

原則毎月2回金曜日 相談時間 14:00～17:30頃

子どもの心理や家庭での過ごし方について相談をお受けします。予約の上ご利用下さい。内容によって、どちらの先生に担当してもらうか、相談に応じます。

事前に教頭まで電話(☎961-1195)にて連絡をお願いします。

## コラム

### 埋立地ヴェネチア

「あそこに住むのなら許してやる」ゲルマン人は、海辺で暮らす先住民をイタリア本土から追い払い、沖にポツンと顔を出した砂地を指しました。仕方なく住民は、満潮になれば冠水する砂州に杭を立てて埋め立て地を建築しました。こうしてできた都市がヴェネチアです。

さてヴェネチアには禁止されているものが2つあります。1つ目は車両。車もバイクも自転車も禁止。というより、実用に向きません。至る所に太鼓橋がかかっているからです。警察、消防、救急、ゴミ回収、バス、タクシーは「はたらく車」じゃなく「はたらく船」です。

2つ目は広告。景観を損ねないように、ポスターやビラが貼られていないばかりか、お店の看板すら控えめです。米国系ハンバーガー店の看板ですら、赤字に黄色のMを諦めて、金地のプレートにMの文字をエンボス加工したデザインです。

熱心に街づくりに励んできたものの、地盤が脆弱なので沈下がとまりません。年に数回アクア・アルタという高潮に見舞われます。世界遺産の水没が危惧されます。（教頭 篠塚能和）